



さよかい

# 女性心理臨床ラボ主催2025年間講座 小夜会のご案内

— 自分と出会うため、夜に学ぶ・語る —



「小夜会」は、2021年にスタートした年間講座です。新型コロナウイルス感染症拡大の不安の中で発展したオンライン研修という形で、特にこれまで子育てや介護などで夜間や休日に研修の機会がなかなか持てなかった方に向けて行います。それ以外のご事情での参加（遠隔地など）も歓迎します。主に月1回金曜日21時という時間に設定することで、仕事や家事にも支障なく参加できるように考えました。仕事や家庭であわただしい日々の中、1カ月に1回、夜この時間を共有することで、**今自分にこころの専門家として何ができるのか**を考えるきっかけにいただければと思います。

内容は、本やインターネットからでは得られない生きた研修とするために、各分野のエキスパートの先生方に、学派や技法を越えてそれぞれの領域における**今日的課題**を視座に置いた講義と、回によってはケース検討を行います。単なるハウツーや技法の受け身的な取得に終わるのではなく、日々の臨床場面で自分がどのような角度から現象を見て理解しようとしていくのかを問い続けられるような**問いを立てるための研修の場**にしたいと考えています。これらを通じて、「**支援者の支援**」に社会として取り組むことの一助となればと願っております。

みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

申込

<https://forms.gle/fuZNE2h54P5EjpLz8>

申込フォーム(右QRコード)で受付後、  
参加の可否や振込先をご案内します(締切:2025年4月30日)

期間

2025年5月～2026年3月 全10回(他に、参加任意の特別企画と懇談会が1回ずつ)

日時

月1回、金曜日21時～23時(第2夜のみ水曜日19時～21時)

定員

30名

料金

5万円(継続受講の方は3万5千円。単回受講の場合1回6千円)

対象

心理援助の専門職(守秘義務のある方に限ります・性別は不問です)

場所

オンライン(Zoom)

内容

前半:講義 後半:質疑応答、受講生(希望者)によるケース検討と講師によるSVなど

「臨床心理士」の研修機会承認申請予定

(定例型研修会(年6回以上、合計20時間以上):1年間の継続参加者=4ポイント)

お問い合わせE-mail

[fpcl.yoyogi.office@gmail.com](mailto:fpcl.yoyogi.office@gmail.com)

特定非営利活動法人 女性心理臨床ラボ <https://fpcl.jp/> は、

「女性であること」を軸として、こころの問題に向き合うためのカウンセリングセンターです



参考テキスト  
好評発売中  
金剛出版、2022



# 2025講師・講義内容紹介

さよかい

※年間講座 小夜会 は、原則月1回、金曜日21時から23時まで

…後半に受講生(希望制)によるケース提示を予定する夜

## 第1夜 5月30日(金) 笠井さつき

NPO法人女性心理臨床ラボ代表 帝京大学心理臨床センター 臨床心理士・公認心理師  
『心理支援における「あなた」と「わたし」をめぐる問い』  
(初回のみ、20:30～21:00に自己紹介時間を設けますが、参加任意です)

## 特別企画 6月8日(日) 14:00-17:00 東京都内、対面+online、2025年度小夜会通年受講者は無料

舘野由美子先生 国家公務員共済組合連合会虎の門病院心理部  
木下直紀先生 臨床精神分析センター ひこばえ  
『支援者支援について』

## 第2夜 6月25日(水) 赤穂理絵先生 ※この回は、水曜日、19時から21時

東京女子医科大学病院 精神科医  
『患者・家族の言葉から見えてくる病気の苦悩と、その支援』

## 第3夜 7月18日(金) 鈴木菜実子先生

駒澤大学文学部 心理学科 臨床心理士・公認心理師  
『セラピストとして生き残ること～精神分析とセクシュアリティの観点から～』

## 第4夜 9月12日(金) 松木邦裕先生

京都大学名誉教授・日本精神分析協会会員  
『セレンディピティ～ネガティヴ・ケイパビリティと関連して～』

## 第5夜 9月26日(金) 富樫公一先生

甲南大学文学部 米国TRISP自己心理学研究所訓練分析家、栄橋心理相談室精神分析家  
『患者・クライアントとは誰か』

## 秋小夜 10月24日(金) 関川美佳先生 x 笠井さつき: 心理職のお仕事オンライン対談と懇談会(参加任意)

## 第6夜 11月28日(金) 濱田純子先生

こもれびクリニック 臨床心理士・公認心理師  
『発達障害のある方とそのご家族の支援～超早期療育からトラウマ治療まで～』

## 第7夜 12月26日(金) 毛利伊吹先生

上智大学総合人間科学部心理学科 臨床心理士・公認心理師  
『コミュニケーションから考える認知行動療法の倫理』

## 第8夜 2026年1月23日(金) 金生由紀子先生

東京大学医学部附属病院こころの発達診療部 児童精神科医  
『発達障害と女性～トゥレット症候群を通して～』

## 第9夜 2026年2月20日(金) 笠井清登

東京大学医学部附属病院精神神経科 精神科医  
『区画化された医療・教育から包摂されない重複障害を抱える人の支援』

## 第10夜 2026年3月13日(金) 若佐美奈子先生

神戸女学院大学 心理学部 臨床心理士・公認心理師  
『初心の心理職の成長について～語り合い、育ちあうこと～』

特定非営利活動法人 女性心理臨床ラボ <https://fpcl.jp/> は、

「女性であること」を軸として、こころの問題に向き合うためのカウンセリングセンターです